

7

今後の世界

2022.05.30
2022.05.25
2022.05.09
2022.02.14

1. 時代は大きく変わる状況が生まれている

5/3/22 消費量が停滞、下降
See 3/24

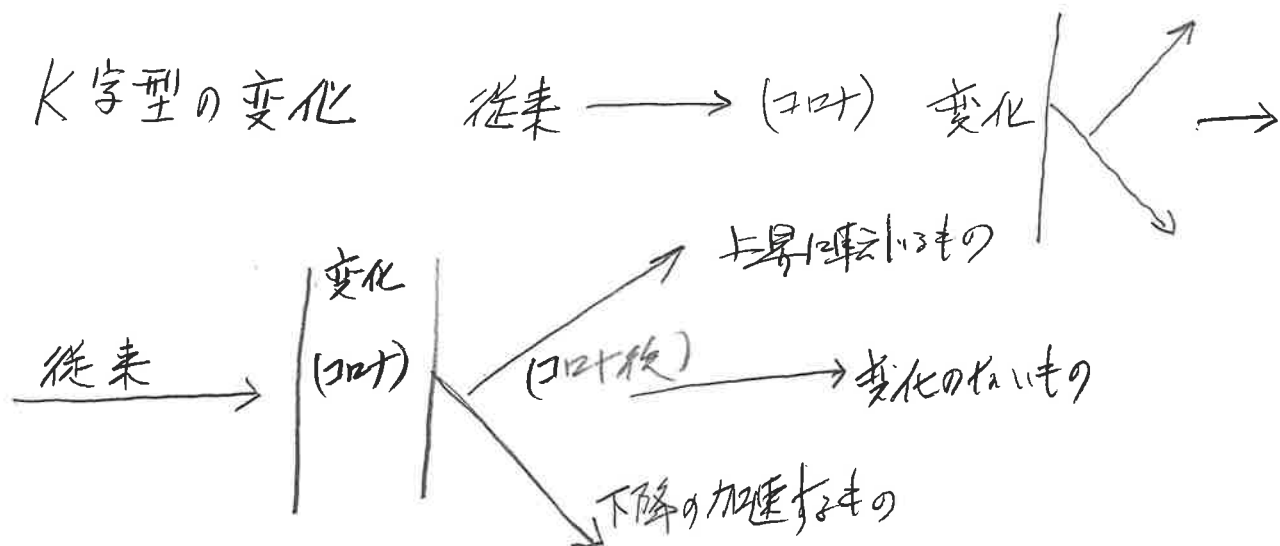
2. 米、中、露は人口増加

日本は人口減少

3. 筆力の始点は、事実を事実として記述することの勇氣である

矢野龍 (石原徹太郎)

4. 人間の価値 - 変化 (コロナ)



変化 (ロシア)

従前の状態には戻らない。

その前提を ~~思考~~ 行い、行動する必要がある。

新しい方法に倣わねいようにする

5. 変化のきっかけ

Dr. 物	Cr.
卸売特価 (仕入) ↑ ○	債務 ↑
人件費 →	売上 ↑
従業員数 →	株価 ↓ ◎
人口 ↓	消費物価 → ○
付加価値 ↓	企業業績 ↓
在庫 ↑	給料 →
G D P ↓	外国為替 ↑ ○
	石油価格 ↑

変化の結果起こるもの、きっかけ

①

世界が100年毎に感染症にかかっている

1720年 ノスト (フランス)

1820年 コレラ (世界)

1920年 スペイン風邪 (世界)

2020年 コロナ (世界)

1920年代以降と2020年代は経済が
似ている。

2022年、日本の内なるリスク

◆金融「正常化」へのバネの喪失

- ・米欧：インフレ抑制で正常化
- ・日本：超低金利と異次元の量的緩和を25年

米欧の明
2022、初年度

◆「恐怖の円安」の顕在化 =スタグフレーション

- ・「有事の円高論」の終わり（貿易、経常赤字国化）
- ・「川上インフレ、川下デフレ」（企業物価指数[2021年1月→22年3月比]）

素原材料	最終材
66.8%上昇	5.4%上昇

デフレ - 経済

- ・原油入着価格の推移[2021年1月→22年3月比]

ドルベース	円ベース
79.2%上昇	104.8%上昇

企業物価 → 104%
消費者物価 → 34%
平均物価 → 0%
消費者物価 → 24%
消費者物価 → 24%

- ・円安のインパクトを再点検

*輸出数量は伸びず

*輸入インフレ：食料・エネルギーだけでなく

財政出動と赤字国債の先にあるもの

◆出口なき異次元金融緩和

	2012年平均	2020年平均	2021年平均
マネタリーベース	121兆円	555兆円	643兆円
貸出残高（銀行計）	397兆円	491兆円	502兆円

◆財政出動による債務の拡大

	2012年度末	2020年度末
政府債務	992兆円	1,216兆円

SDGs 経済
美辞麗句は
経済の世

◆国債の格付けの低下：24位へ …米欧は金融「正常化」を探る

2022.4.22現在

全体順位	国名	ムーディーズ	S&P	フィッチ
1	ドイツ	Aaa	AAA	AAA
1	ルクセンブルク	Aaa	AAA	AAA
1	オランダ	Aaa	AAA	AAA
1	オーストラリア	Aaa	AAA	AAA
1	スイス	Aaa	AAA	AAA
1	デンマーク	Aaa	AAA	AAA
1	スウェーデン	Aaa	AAA	AAA
1	ノルウェー	Aaa	AAA	AAA
1	シンガポール	Aaa	AAA	AAA

第1の矢 「異次元金融緩和」

	2012年平均	2020年平均
マネタリーベース	121 兆円	555 兆円
貸出残高(銀行計)	397 兆円	491 兆円

第2の矢 「財政出動」

	2012年度	2020年度
政府予算 (一般+特別会計)	487.5 兆円	567.5 兆円 ※コロナ対策補正 76.6 兆円含む
政府債務 (各年度末)	992 兆円	1216 兆円

第3の矢 「実体経済の中核たる国民生活」

	2012年→2020年
現金給与総額[全産業]	+0.97%
消費者物価(CPI)	+5.6%
消費支出[全世帯]	▲2.8%

2022年～
0%

10%～

▲7%

(×70%という=と)

	2012年	2020年
株高 日経平均株価[終値平均]	9108 円	22705 円
円安 円ドル相場[年平均]	79.8 円	106.8 円

(出典)日本銀行、財務省、内閣府等HP

産業現場に立入るべく、「金融政策」と「財政出動」

った。産業現場の資金需要が増えないからである。余ったカネは「マジックマネー」となって株式市場をはじめとするマネーゲームに向かった。コロナで世界中が金融緩和に踏み込む八年前から、日本だけが先行して際限ない金融緩和に突っ込んでいた。

第二の矢は「財政出動」であり、財政規模(政府予算)は二〇一二年度の四八七・五兆円から二〇二〇年度の五六七・五兆円へと増大した。それは、その財源としての赤字国債の増発を招き、政府債務は二〇一二年度末の九九二兆円から一二一六兆円へと増加、政府の借金がGDPの二倍以上という先進国において例のないほどの債務大国になっているのである。この債務は、結局「後代負担」であり、孫子の代に膨大なつけを回して生きることなのである。

だが、それでも第三の矢は飛ばず、実体経済の中核たる国民に恩恵は向かわなかった。二〇一二年から二〇二〇年の八年間で、全産業の現金給与総額(サラリーマンの収入)は、わずか〇・九七%しか増えなかった。年間二%の物価上昇目標(デフレからの脱却)は達成されなかったが、消費者物価は八年間で五・六%も上昇しており、生活者には重くのしかかったといえる。それ故に、全世帯の消費支出は、八年前よりも二・八%減少しており、国民の経済生活はむしろ縮小したのである。

2022 年の経済

2022.01.19

No.	事 態(理 由)	結果予想
1.	コロナ融資 35~40 兆円 年明けの緊急事態宣言	2022 年~返済義務 公的機関の信用リスク 企業の債務超過
2.	スーパーのデジタル化の促進 コロナ特需後の消費反動減 競合の激化 縮小傾向の消費 既存店の売上低下	競争の激化 縮小傾向の消費 既存店の売上低下
3.	コロナ後のコスト高 企業収益の低迷、失速 本格的な生残り競争 消費者は受入れない 消費者は外食や旅行を控え、 内食需要は高止まりから低下へ 2019 までの停滞復活	企業収益の低迷、失速 本格的な生残り競争 消費者は受入れない 消費者は外食や旅行を控え、 内食需要は高止まりから低下へ 2019 までの停滞復活
4.	反動復元力の乏しい日英経済 21 年/20 年比(日英だけは、元へ戻っていない)	

IMF 世界経済の見通し
(実質 GDP 成長率・2021 年 10 月発表) (%)

	2017年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	最新値
					1月発表	4月発表	7月発表	
世界	3.8	3.6	2.8	▲3.1	5.5	6.0	6.0	5.9
先進国								
米国	2.3	2.9	2.3	▲3.4	5.1	6.4	7.0	6.0
ユーロ圏	2.6	1.9	1.5	▲6.3	4.2	4.4	4.6	5.0
イギリス	1.7	1.3	1.4	▲9.8	4.5	5.3	7.0	6.8
日本	1.7	0.6	0.0	▲4.6	3.1	3.3	2.8	2.4
BRICS・新興国								
ブラジル	1.3	1.8	1.4	▲4.1	3.6	3.7	5.3	5.2
ロシア	1.8	2.8	2.0	▲3.0	3.0	3.8	4.4	4.7
インド	6.8	6.5	4.0	▲7.3	11.5	12.5	9.5	9.5
中国	6.9	6.8	6.0	2.3	8.1	8.4	8.1	8.0
ASEAN5	5.5	5.4	4.9	▲3.4	5.2	4.9	4.3	2.9

* ASEAN5 : タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、フィリピン

▲ : マイナス

9. 日本の経済

→ 可処分増えるのか

① 在院内数が増える

② 薬剤使用量が増える価格 (各12の^{2倍})

③ 検査と検査回数が増える (各12の^{2倍})

④ 薬価が増える

(製薬会社の利益率 22.1%
他業は15%前後)



問題を解決する能力が必要

6. 何をキッカケに世界は変化するのか

何が始まるのか

どこから始まるのか

株価の下落か

石油価格上昇か

金利上昇か

ロシアの攻めか

久 川上インフレ - 川下デフレ (2021.1 → 2022.3 比)

菅義偉の肝の相談 22.初夏

川上インフレ

川下デフレ

素原材料 66.8%^{上昇}

最終財 5.4%^{上昇}

原油価格 79.2% (4月)

104.8% (4月)

財政支出

2012年4月

2021年4月

2次創-1.1 121 兆円 → 643

金生残高 297 → 502

政府債務 992 → 1,216

1. 資子高と同女によつて外押はけ (現状26 → 将来?)

平均 26の位にけの零圓と



消費税の増徴と同様の効果

2. 借入れの増減等による影響

生活品値上げ負担重く

4月の消費者物価指数の上昇率が2%に到達した。食品やエネルギーなど生活に直結する品目の値上げラッシュで、家計負担の実感はさらに重い。資源高と円安によるコスト押し上げに賃金の伸びが追いつかない現状は、9年に及ぶ異次元の金融緩和で日銀が思い描いたデフレ脱却による「経済の好循環」とはほど遠い。

(1面参照)

4月消費者物価指数2%上昇

「トイレットペーパーの特売が減り、日用品が高くなったと感じる」。東京都内の小売店を今週訪れた女性客65は不安げに話した。全国のドラッグストアで、4月のトイレットペーパーとシャンプーの店頭価格は前年から平均5%上昇（インテリジ調べ）。高価格帯への商品入れ替えが進んでいるという。

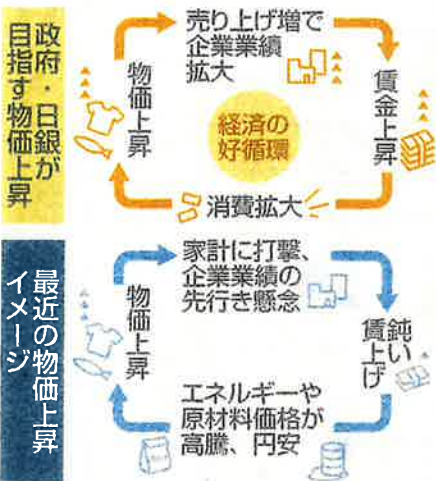
消費税3%分

三菱UFJリサーチ&コンサルティングの小林真一郎首席研究員は、消費者物価の2%上昇

主な品目の消費者物価指数の伸び率

	3月	4月
食パン	8.6	8.9
中華麺	2.0	9.8
食用油	34.7	36.5
電気代	21.6	21.0
ルームエアコン	▲2.6	4.3
携帯電話の通信料	▲52.7	▲22.5

※単位は%、前年同月比、▲はマイナス、総務省調べ



日銀の黒田東彦総裁が異次元

政策の不整合

が1年続くと、2人以上の世帯の平均支出は年6万7千円も増える試算。これは個人消費にとつて消費税3%増税と同程度のインパクトだという。

「物価上昇の打撃は低所得層や高齢者層がより受けやすい」と指摘するのは、野村総合研究所の木内登英エグゼクティブ・エコノミスト。生活に欠かせない電気・ガスの光熱費は、東京電力と東京ガスの管内の一般的な家庭で、7月には1年前より計3千円以上も膨らむ計算になる。木内氏は、足元の原油価格と円安水準が続けば、消費者物価の伸びが年末に2・7%に達すると予測する。

金融緩和9年 遠い好循環

標を実現すると大見えを切つてから9年。しかし実現したのは、資源高と急激な円安がもたらした意図せぬ物価高だった。黒田氏は13日の講演で「単に物価が上がるだけでなく、賃金や所得が増える中で好循環が形成される必要がある」と淡々と語り、アベノミクスを主導した安倍晋三元首相と二人三脚で目指した「デフレ脱却」の達成を意味しないと説明した。

足元ではむしろ、政府と日銀で政策の不整合が目立つ。日銀は金利上昇を抑え込む姿勢を崩さず、インフレ対応で利上げに動く米国などとの金利差が開き円売りドル買いが加速。輸入物価の上昇に拍車をかけた。一方で岸田政権はガソリン価格抑制の補助金や困窮世帯への給付金などの物価対策を打ち出し、物価高への国民の不満を和らげようと躍起になっている。

注目された今春闘は、経団連の第1回集計で賃上げ率が平均で2%を超えたが、内訳は定期昇給が大半を占め、所得全体を底上げするベースアップは力不足の印象を否めない。松野博一官房長官は20日の記者会見で「幅広く賃上げの流れが広がっていくよう取り組みたい」と強調したが、賃上げが勢いを欠く中で「悪い物価上昇が続けば、2%目標を掲げ続ける正当性も問われる」。

人事

上毛新聞社 (6月17日)
印刷担当(統括・印刷担当) 専務吉田典之(専務・常務) 営業本部長・関連会社・特命担当関口雅弘(取締役・総務・経理・労務) 経営企画担当(役員待遇・高崎支社長) 高橋徹(6月18日 顧問(取締役・営業副本部長) 萩原俊一(顧問・本社周辺整備事業調整役(取締役・総務・経理・労務・経営企画担当) 田中茂

ラインモ小容量 半年間実質0円

新規と乗り換え客

ソフトバンクは20日、携帯電話の割安ブランド「LIN

EMO (ラインモ)」の小容量プランに新規契約したり他社から乗り換えたりした利用者に、半年間ポイントを付与して基本料を実質無料とするキャンペーンを開始した。楽天モバイルが基本料0円からのプランを廃止するの

を機に、利用者

い。対象となるの本料が990円で利用できる「ミニ2728円で20ギガプラン」は対象外

大手企業賃上げ2.27%
22年春闘 4年ぶり改善
経団連が20日発表した2022

年春闘の第1回集計によると、定期昇給やベースアップを含む大手企業の月給の賃上げ率は平均2.27%となり、昨

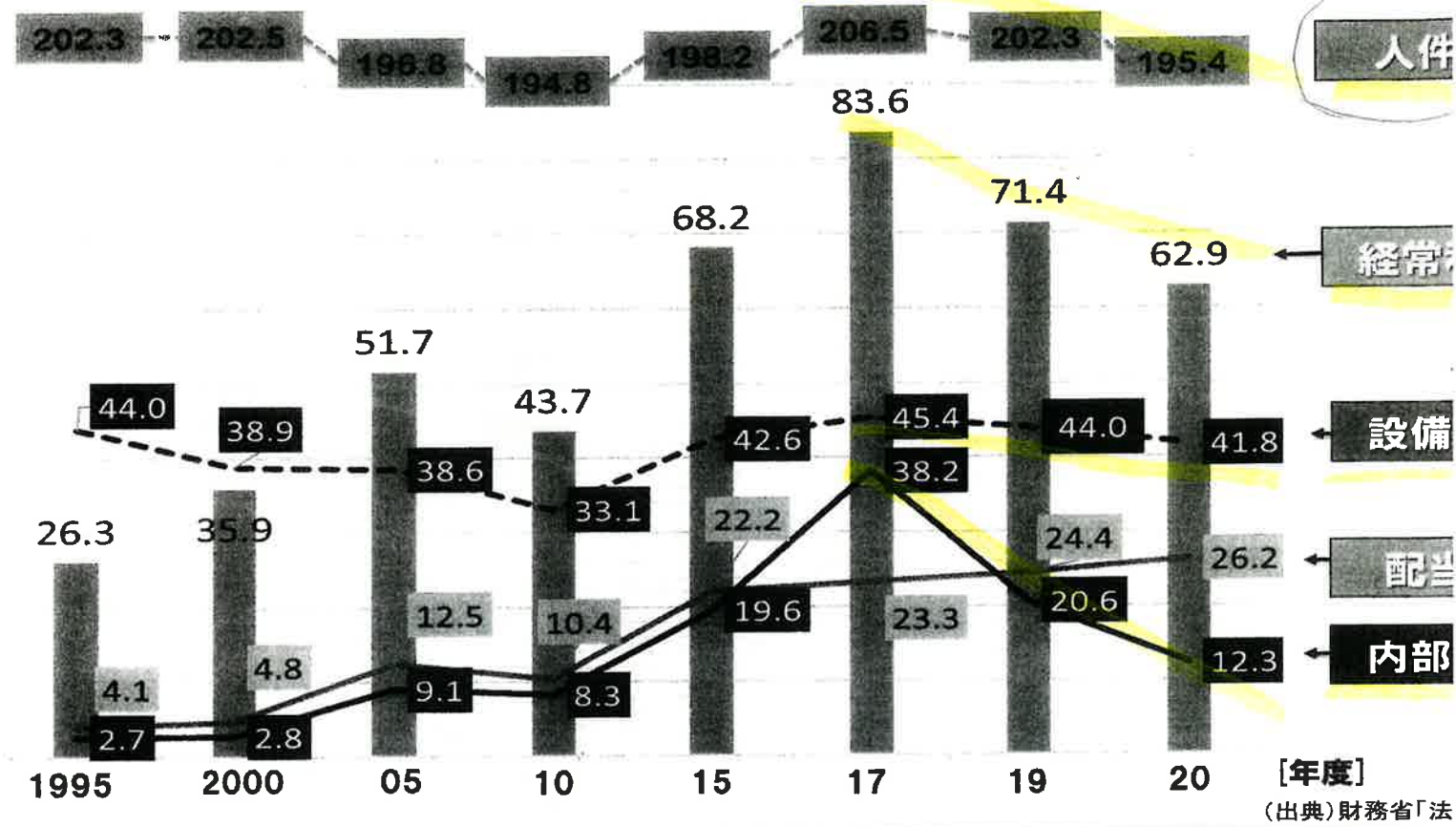
年の第1回集計に比べ0.45ポイント上昇した。賃上げ率の改善は4年ぶり、00年以降では5番目の水準。回答額は1390円

増の7430円だった。新型コロナウイルス禍で落ち込んだ企業業績の回復を反映し、経団連は「賃上げ鈍化の

流れが中国、【北

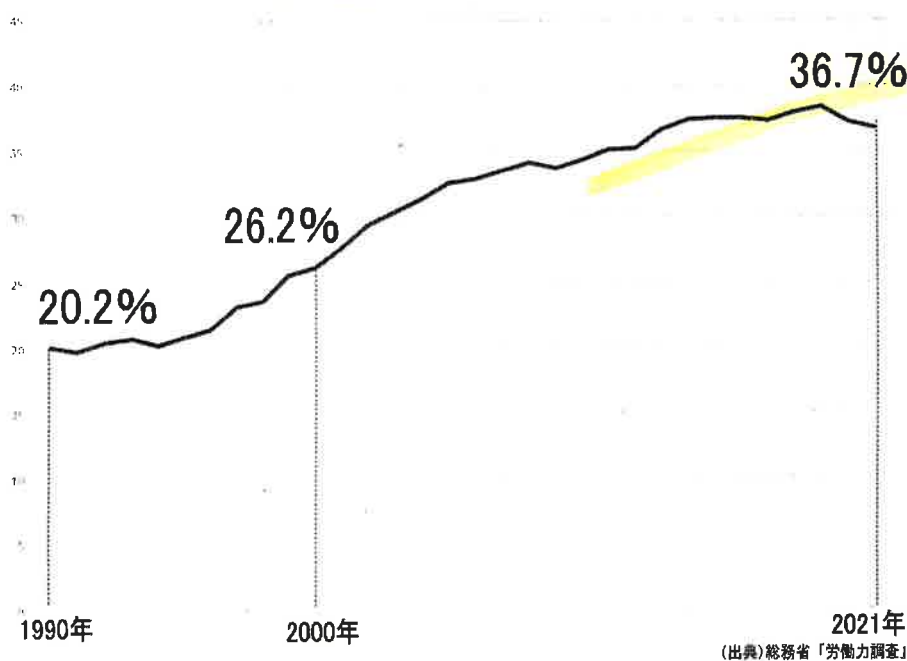
日本企業経営の変化

[単位:兆円]

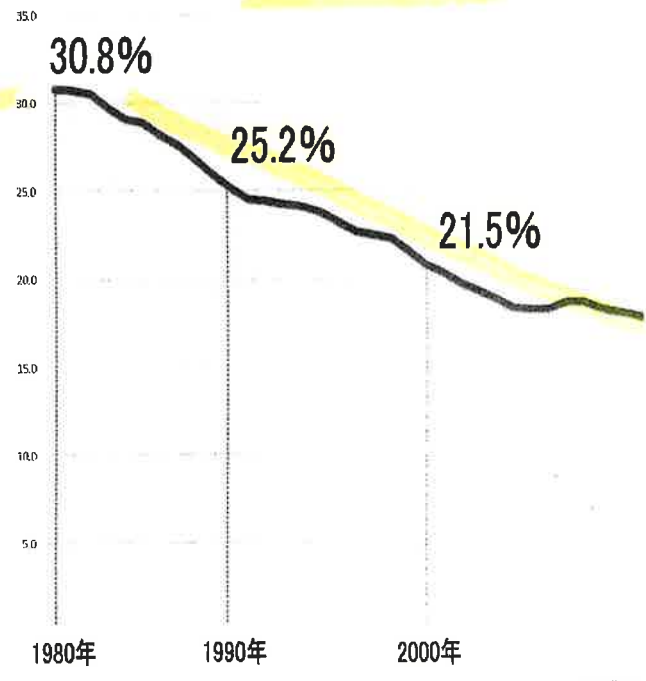


非正規雇用者比率の推移

*分母は「役員を除く雇用者の人数」



労働組合組織率の推移



製造業の海外生産比率の推移

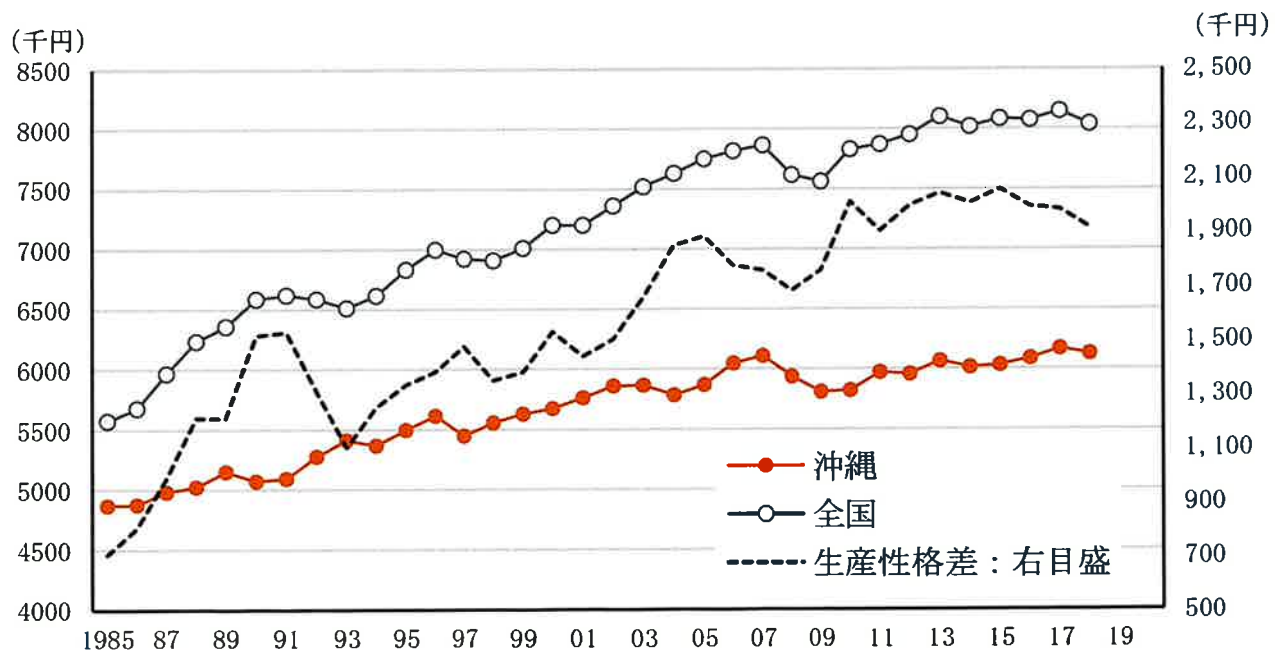


今後の沖縄産業をどうするか

2022.05.2
2022.04.11
2022.03.21
2022.03.14

No.	項 目	事 情	備 考
1.	今まで、県などの諸々な提言はあったが、見るべきものはない	(1) 机上の空論にすぎない (2) 実現性がない (3) 現場を理解していない (4) 現状を動かす力がない (5) レベルの低いアイデアレベル (6) 美辞麗句のレベル (7) 実現性の低いアイデア	後、おかしな提言を 今更には言えない
2.	現状、例えば労働生産性を向上できるか	(1) 復帰後、本土との格差はつめられていない (2) 低いレベルからの上昇のう勢ではダメである (3) 現状を具体的にどう動かすか (4) 地に足ついた稼ぐ力	後、おかしな提言を

図表 沖縄と全国の労働生産性（実質 GDP／就業者）の推移



出所：株式会社おきぎん経済研究所 「労働生産性向上に向けた調査 調査報告書」（令和2年3月）

No.	項 目	事 情	備 考
-----	-----	-----	-----

3. 長谷川先生の場合 (多岐)

改めて、読ませていただき、「将来に向けて」で先生の論じられている点に集中すべきだと思いました。

強味

(1) 短期間で、観光、建設業、医療介護など、沖縄県の主要産業の生産性の改善と事業承継といった構造的な課題を同時に解決して、

(2) 県外リソース(人、資金、情報)を積極的に呼び込む仕組みを作り、
県外からの経営人材の積極的な登用を検討し、県内企業の活性化を図ることも有用であろう。

シヤンズ

という 2 点に注力して、沖縄の格差を解消することに実現性を感じました。

このうち、(2) については、県内資金もしっかりと使って、かつ県外リソース(資金も含む)を上手く活用しながら、県内での資金活用の果実を県内に還元する仕組みも必要と考えています。

沖縄では、全て県内だけでやろうとするケースも良く拝見しますが、その範囲で取組んだ結果として、美味しい所は県外資本に持って行かれて、結局、県内は低生産性の仕事を細々と続ける結果になっていると考えております。

何か多少でもお力になればと考えております。
引続き宜しくお願い致します。

強味を認識し、(主要産業に注力する)

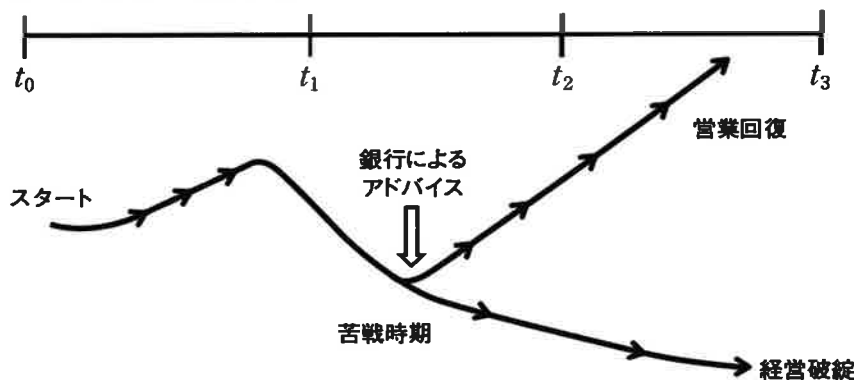
他社を生かす、(県外等からの力を生かす)

No.	項目	事情	備考
-----	----	----	----

4. 吉野直行先生の場合 (多岐)

コロナにより打撃を受けている企業に対する保証は不可欠であるが、【図表】に示されるように、一時的に売上げが下落している企業と、構造問題を抱えており、観光客の再来があっても再生が困難と思われる企業がある。後者の場合には、借入継続という政策では不十分で、むしろ、事業転換のための資金の提供が必要である。

【図表】 コロナ後の事業再生



沖縄という気候に恵まれ、アジア諸国に近いという立地を生かし、(多岐)
日本社会の高齢化という構造問題の解決の場を提供し、観光ばかりでなく、地元の産物を、日本、アジアに販売していれば、リスク分散がなされることになると考えられる。沖縄のみなさまにより、さらなる発想が、実現へと向けられるように、クラウドファンディング(チャンス)によって、資金が集められる手法を確立し、いろいろな新しい挑戦を続けていただきたい。

crowdfunding

crowd (群衆、多くのひと) に出資を求めると。

不特定多数の人から インターネットを介して資金を集めること。

ソーシャルファンディング、マイクログランディングなどもいう。

No.	項 目	事 情	備 考
-----	-----	-----	-----

5. 現状の改善と将来の対応

(1) 現状の改善(認識と方向の明確化)

- ① 労働生産性の現状の認識
- ② 課題の明確化
- ③ きっかけ、課題解決の方策
- ④ 方策への注力、努力、コスト注入
基幹産業の特定
基幹産業の育成、強化

意味を見つけた

(2) 将来への対応と方策(注力の方策)

- ① 県外情報の活用
- ② 県外資金の活用
- ③ 県外人材の活用
- ④ 再生事業の見極め
- ⑤ 県内資源の活用と輸・移出

チャンスを生かす

本土復帰50年に際して

沖縄振興50年の制憲感か 嘆かれています

各分野復興軽減措置は、今回も継続され

2030年中心は当然の如くあります

期限の延長は50年に及ぶ。自立の到達は確かならざる

支援、特例等は解決すべき問題ではない

特例を以て排他する気持が必要と云う

そうしなければ所得向上はできない!!

No.	項 目	事 情	備 考
-----	-----	-----	-----

6. 稼ぐ力(付加価値)の充実向上ができるか

県の「稼ぐ力」より

- (1) 労働者(一人当たり)の向上
 - ① 賃金の高低
 - ② 熟練度
 - ③ 技術進歩、生産技術
 - ④ 労働生活の質
 - ⑤ 環境との調和
- (2) 資本・設備の充実、高度化
 - ① 資本集約度
 - ② 技術進歩
 - ③ 設備レベル
- (3) 有効利用の向上
 - ① 生産課程における効率性
 - ② 新たな使用(価値)
 - ③ 新製品開発
 - ④ 新たな観点
- (4) 生産性=産出/投入

2030年の新・経済21世紀と2025年基本計画の要約は、
 「稼ぐ力強化」へ向ける
 目標は当然と、当然とあるが、その実現に具体的施策は
 是より明確に、現実的に行政部課制に与えている。
 沖縄の現状を踏まえ、現実的な構想を提示する。
 「今度こそ、今度こそ」との想いを託す文章がある

No.	項 目	事 情	備 考
-----	-----	-----	-----

7. 付加価値の検討

		売上高	
(1)	貢献利益	外部価値－ 仕入高、原料費、外注費 (地代、家賃、諸経費などが外部購入経費は除けない)	
(2)	〃	付加価値－人件費、償却、その他、損益 (固定費)	
	=	付加価値 ①労働②設備③その他④損益 (後述利益)	
		①、②、③、④の稼ぎ	

8. 付加価値の増加

A 生産量 up

B 支払 down①向上②向上③ ④
効率化 効率化 効率化

第 90 回勉強会 (2021 年 12 月 8 日)

沖縄県における事業再生と事業継承について ウィズコロナ／コロナ後の 2025 年に向けて

講 師 株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズ
パートナー 長谷川 英司 氏

紹介者 プライム・アドバイザー・サービス合同会社
代表 佐々木 健仁 氏 (参加者 28 名)

演題の通り、「ウィズコロナとコロナ後の 2025 年に向けて」、沖縄も全国も事業の再生や復元に取組む必要がある。この時宜を得た、最も重要な課題と方向を伺うことができた。

講義は、前半の「沖縄経済の特色の把握、感想」と、後半の「ジェイ・ウィル・グループの取組事例の独自のポイント」についてであった。

会場の参加者は、講師の解り易い、新鮮な感覚にいつも以上に集中して講義を受けていた感があった。

ジェイ・ウィル・グループの紹介の後、前半は東京の投資ファンドから見た「沖縄経済の各種データについて」ということで、全国比と沖縄の労働生産性の特色などを概観された。特に興味深かったのは、(1)コロナ下における沖縄企業の復元力、全国と比べてその弾力性であった。「くしゃくしゃにした紙」が、元に戻る回復力が沖縄にはある。コロナという断層を経た企業力の要はその弾力性にあると思った。

(2)コロナ後の 2025 年における全国と沖縄の再生力と沖縄の人口増が停滞し始める時期の前の対応に関心を持った。

後半はジェイ・ウィル・グループによる再生案件と関与事例が多く語られ、具体的に示唆に富んだ内容であった。

ポイントを述べると

- (1) ファンド活用は期間限定、企業の再出発を支援
- (2) 借入と資本について、時間をつなぐという発想と技法
- (3) 再生、課題解決の鍵は、会社の現場にあるという考え方
- (4) 企業に足りない機能補完として効果的な外部人材（経営陣含む）の活用
- (5) ファンド活用により、ノンコア事業の整理可否を検討、社内の経営人材を育成
- (6) 月次決算等による現場情報の数字化と関係者による共有

質疑の時間は、日本銀行那覇支店長 飯島浩太氏と講師の対話的なやり取りが、沖縄経済の新しい面と今後の方向という点で有益で興味のあるものであった。



徐市 海の道 (柳田国男著) 要旨 2022.5.29
史記に(徐、福)のことが書かれており、1875~1962 (87歳)
徐福が存在したことは事実である。

長! 徐福が仙薬を求めて 数千人の童男童女とともに
仙人を求めて海に漂き出したのも事実であると思われる。

しかし、日本に徐福が渡来したというのは、
上流の知識を伝えるから後に
後世の人が考へ出したものもあるから、当てにはならない。

ともかくも、中国本国においては 永遠に行方不明のままであり、
この遠征によって、彼等の交通が、開けたことにはなっている。

(柳田国男 海への道 要旨)

1. 日本と沖縄を繋ぐ交通路

東海岸のルート
(琉球民族)
西海岸のルート
(阿伊努民族)

日本のルート 日本語、琉球語 (大和の言葉が中心)
首里、那覇地方 黒い海 (国々の海峡)

神武の東征

日向から船を北上
潮の漲し、風が強い国々の海峡を越す
これに東海岸から 瀬戸内海へ入って行く。

2. 柳田国男 日本をたぐくむ。

日本民族の創始者、思想史

3. ところで日本人は成長してきたか

九州の南部で、ということば真実なのかもしない。
そこをいく道筋がよくわからない

④ 海上の道

危険と不安が多かった一つの島に、

もう一度 辛苦しい家族朋友を誘って来れ、

一度だけ来ることばかりか、

最も何年か、たいてい完貝の隣りたりに
一言も解説し得るに思っている。

夏の
王
朝

殷
の
王朝

東
夷
の
海
の
王
朝

南
方
の
宝
貝

の
あ
る
と
こ
ろ

琉
球
列
島

国
際

同
地
の
古
い
王
朝

宝貝が中心地

南方の島々と大陸との往来

本工場のほかに
↑ あり

5. 南島の島々と大陸との往来

参加した宮古の船、宝貝

八重千瀬 ヤエセン

広大な岩礁地域

伊良部島の佐良浜の石炭採り

何故宮古

それと貝をヤエセンに来た!!

宝貝の需要が無くなったとき (B.P. 700~200)

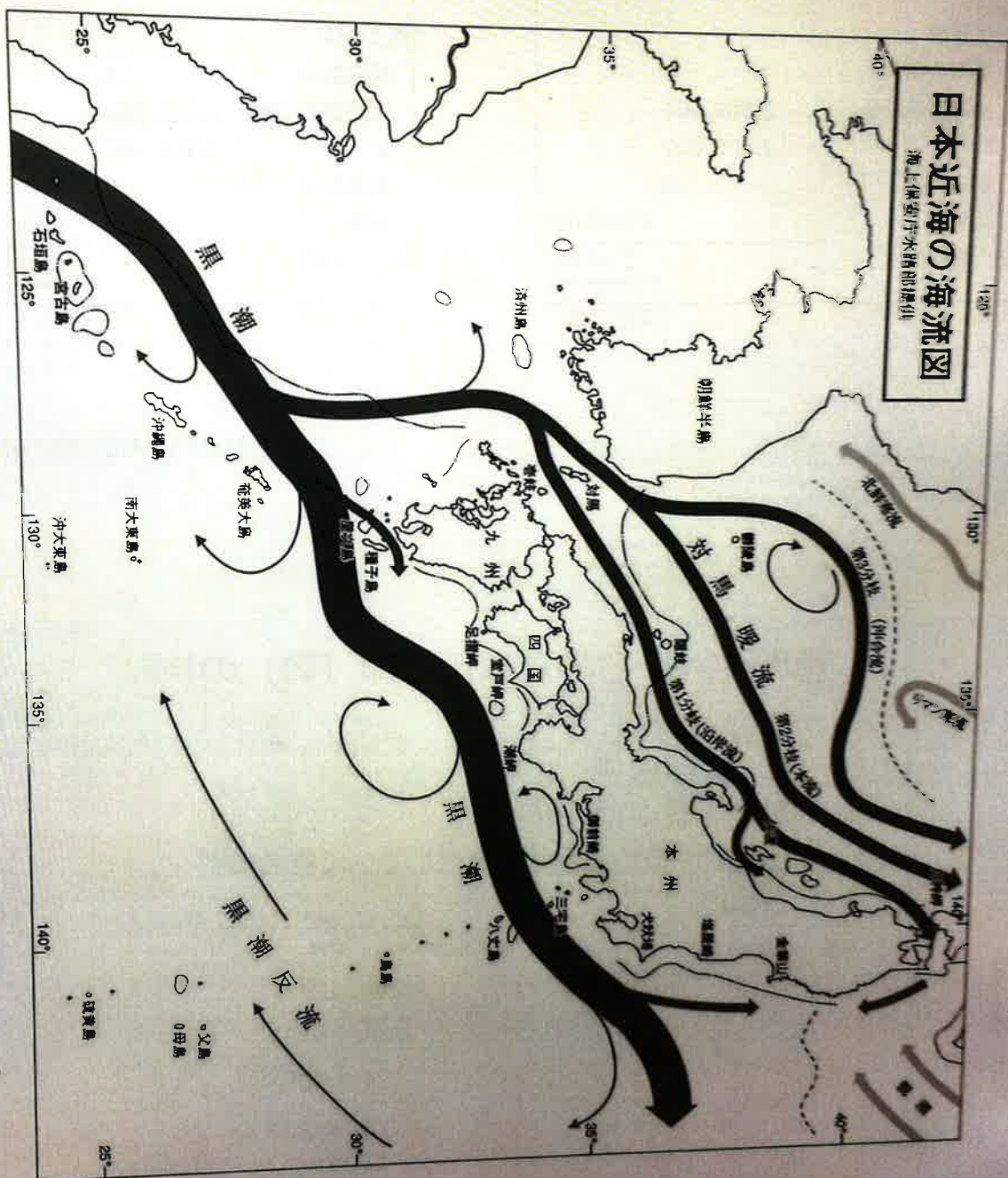
稲作が、宮古の狭い土地から、広い土地を求めて

北上した (渡新民族の移動)

--- 騎馬民族は朝鮮半島経由.

日本近海の海流図

海上保安庁水情報提供



差出人: yamauchi masaki masaki_yamauchi@hotmail.com

件名: 徐福到日本列岛 2022、6、11 (2) 史记的冒险家

日付: 2022/05/28 17:11:10

宛先: masaki_yamauchi@hotmail.com

据说徐福是大约2300年前的传说中的人物。

但是，司马迁在史记中记载徐福的行动，

所以实际存在的人。

“徐福一行”逃亡从中国封建时代的压政，

有计划的海外移民，到达日本列岛等各地。

有的中国学家说，《淮南衡山列传》

徐福渡海，“得到平原广泽在这里成王”，那里是美国。

“他们是中国东南沿海的海人组集团”

但是，距今3000年前，徐福来到1000年以前，

有的人从大陆来到日本列岛。

在殷代的“殷墟”中，发现了大量的“炭化宝贝（子安贝）”。

“宝贝”是铜钱以前的货币。

宝贝没有在大陆沿海，相当的人越过日本海出海采集宝贝。

从大陆来到日本南部，发生很多宝贝的“日本鹿儿岛南部”、

“琉球宫古岛”等地。

采集“宝贝”是很大的“赚钱”（一种黄金热）。

比较多的大陆人来到“宝岛”，冒着多次生死的危险。

青铜货币替代宝贝以后，他们的子孙有的住在日本，

使用大陆的最新技术在日本开始“种稻子”等活动。

这种事情，徐福来到日本以前，在日本已经开始种稻子。

徐福一定逃亡从“严厉惩罚”的秦国。

需要逃亡的资金，为此欺骗说对秦始皇，

带着3000人的童男童女，出航到大海寻找“长生不老的妙药”。

这些在司马迁的史记中。

迁移在三国时代，吴国孙权建造很多大船。

他为了对抗“魏国”和“公孙渊共同作战”，而且吴国集民，

大约一万军队开船出兵，结果没有回国的8000人。
日本各地的有关徐福的传说，也许加上这样的事情。

日本人的祖先一定从大陆来的人主流。
大约12000年前，从亚洲大陆分割了，在西太平洋上成为日本列岛。
从那以来，亚洲大陆度来的人种，加上黄海、南洋群岛、
朝鲜半岛、北方诸岛、徐福时代前后的渡来者等组成日本人的原型。

iPadから送信



文

化

いつの世もこの国でも、人間が長寿を望む気持ちに変わりはない。素の始皇帝が不老不死を切望したために生まれたという「徐福伝説」の広がり、は、そんな人々の思いを、如実に伝えている。私は、この伝説について研究を続けてきた。

約二千二百年前、中国・秦の時代、神仙の術を持った徐福は始皇帝から、不死の薬を採る命を受けた。極端な言いまゝにする始皇帝が、最後に望んだのは長寿であった。その執念は、当時未明の地と言われていた東方にも目を向けさせた。

青森から鹿児島まで、徐福は数千人の童男童女、五穀の種、技術者らを乗せて船出した。一行

は後に日本へたどり着き、農耕文化や製紙などをもたらしたと伝えられる。河内県の「史記」では徐福の出発を紀元前一九九年と記している。

この徐福渡来伝説が伝わるのは、青森から鹿児島まで二十数カ所に及ぶ。中国では徐福の故郷が一九八二年に確認されて以来、存在は事実として、国をあげて盛んに研究が行われている。これに対し日本では考古学上の発見などはなく、三千年以上も前から、それぞれの地域で郷土史家らが伝承を継承してきた。



青森県小泊村にある徐福像

徐福伝説のある各地を訪れるうちに、さまざまな伝説、伝説を取り囲む多くの人と出会った。佐賀市金立町では徐福への感謝の気持ちから、農耕・養蚕・医療の神として神社

にまつられている。和歌山県新宮市では、徐福の山内だ。航海の途中で嵐が公園の中にあり、人々に「徐福さん」と呼ばれ親しまれている。

徐福が探していた不死の薬も、三重県熊野市では熊野の天台山(三)薬八丈島ではアシタバ、佐賀県各地ではクロフキなど各地に自生する特徴的な植物である。

徐福は不死の薬は得られなかったが、土地の人々の親切に感謝し「私が求めていたのはこれだった」と言ってお礼を言っている。祭りでは童男山古墳で集めた落ち葉を火にくべ、小学六年生が徐福伝説の紙芝居を上演する。地域の伝説が、小学校で伝承の場として継承されるところに、この伝説の生命力を感じた。

日本の徐福伝説永遠の命

◇始皇帝の使者、不老不死求め各地に様々な顔◇

達 志 保

もつ一つは熊野市波田郡だ。今もなお人々が「徐福さま」と語るこの土地では、徐福は祭神である。もともと「秦住」と語られたと伝わるこの地では、中国人らしい顔、を意味する「波田須領」という言葉も残っている。



(つ)・しほ

徐福の愛称をテーマに書いた卒論は、「徐福伝説」として出版もされた。本が出版すると、伝説の伝わる土地から様々な反応があった。徐福を取り巻く人々の姿に別の魅力を感じた。九九年から再び大学院で研究を始めた。

韓国でも研究熱。研究の熱は日中だけでなく、韓国にも及んでいる。徐福が漂着したという伝説がある済州島が昨年四月、済州島学会が初めて徐福をテーマにした国際学術大会を開き、日本からの四人の一人として出席した。徐福を東アジア共通の題材として毎年大会を開くことが決まった。北京でも昨年六月中国徐福会主催の徐福国際学術検討会が十年ぶりに開かれた。中国で徐福は、日本に文明をもたらした歴史上の英雄として取り上げられている。

徐福伝説については、はっきりしたことは何もない。だからこそ、各地の伝説に沿った多様な顔があり、それが地域の中で生き続けている。人々に夢を与え、豊かな伝説の世界を、一から掘り起こして、いきたい。

1. 「史記」の記述の中にある「徐福」の話は興味深い。
史記の中に「秦の始皇帝」との係わりから、渤海の中の島(蓬萊、方丈、瀛州)を経て、海外(日本、沖縄、台湾)へと広がって行く。
2. 始皇帝は天下統一(前 221 年)の後、全国巡行の旅に出ており、その第 1 回目(前 219 年)と第 2 回目(210 年)に徐福は山東省の「琅邪」において、始皇帝と面談し、3,000 人の童男、童女と莫大な資金を持って海外へ行って戻らなかった。
3. 史記の正確性は定評のあるところであり、始皇帝の求めに応じて、仙薬を求めてという名目で、山東省の港から出航したのは間違いのないところである。
4. それを受けて、日本各地の徐福上陸の地と言われるところがあり、特に和歌山県の熊野、新宮市と富士山に定住したとされている。
5. 東シナ海を突っ切って、江南地方から済州島を経由して、日本の九州西海岸へたどり着くルートも考えられる。
6. 日本に「イネ」が伝わったルートと船は後世の「遣唐使船」のように平底船の不安定なものではなく、外用船で東シナ海を突っ切って日本へ到着したのかもしれない。
7. ともしれば「遣唐使船」の不安定さを思い浮かべるが・・・

(徐 福 伝 説)

史記の記録とは
全く別の伝説の世界
へはあらず、

1. 史記の記録は正確なものであるが、「徐福伝説」というと日本全国各地に広がっている。
遺跡等があるものだけでも、青森から鹿児島まで 20 数ヶ所に及んでいる。
2. 佐賀県には、徐福上陸地(浮盃)新北神社、徐福長寿館、金立神社など多くの徐福関係地とされるものがある。
3. 佐賀県の外にも、鹿児島県、宮崎県、三重県熊野市、京都府与謝郡伊根町、愛知県などに徐福上陸地とされるものがある。
ネットで見るとそれぞれに立派な神社や公園が建てられている。
4. ネットの中で、「徐福伝説－邪馬台国」の記事の中で、中国大陸から横に見た日本海と愛知県立大学大学院「達志保先生」の記事は興味深かった。

5. 朝鮮半島と九州の距離も近く、

中国南方と九州も 済州島 を経て九州に近く 伝説の可能性が
考えられる。

淨、施于後嗣。化及無窮、遵奉遺詔、永承重戒。

於是乃並勃海以東、過黃・腫、窮

成山、登之罘、立石頌秦德焉而去。

南登琅邪、大樂之、留三月。乃徙

黔首三萬戶琅邪臺下、復十二歲、作

琅邪臺、立石刻、頌秦德、明得意。

成山を窮め、之罘に登り、石を立てて秦の徳を頌して去る。

南して琅邪に登り、大いにこれを楽しんで、留まること三月。す

なわち黔首三萬戸を琅邪台の下に徙し、復すること十二歳、琅邪台

を作り、石を立てて刻み、秦の徳を頌し、得意を明らかにす。

(秦始皇本紀)

海中に神山あり

琅邪台に石碑を立てたとき、齊の人徐市らが上書した。

「東海の果てに三つの神山があり、その名を蓬萊・方丈・瀛州といい、仙人たちが住んでおります。わたくしどもは齋戒沐浴し、無垢の童男童女とともに、この神山を探し求めたく存じます」

始皇はこれを聴許し、徐市に童男童女数千人を徴用させ、仙人を求めて海に漕ぎ出させた。

帰途についた始皇は、彭城に立ち寄り、周が滅びたとき沈められたと伝えられる九鼎を泗水から引き揚げようとした。みずから齋戒して祈りを捧げたあと、千人を動員して水中にもぐらせたが、結局、鼎は見つからなかった。そこで、さらに西南へと足をのばし、淮水を渡り、衡山・南郡に行き、長江を舟で渡り、湘山の湘君祠に至った。このとき烈風が襲来し、舟がほとんど進めなくなった。始皇は博士に下問した。

「湘君とは、いったいどういう神なのか」

「堯の娘で舜の妻となった方で、ここに葬られたもの、と申し伝えております」

始皇は怒り心頭に発して、徒刑囚三千人を集め、湘山の樹を一本残らず伐りはらって、山を赤はだかにした。こうして、南郡を出発し武関を経て咸陽に帰った。

〈周の九鼎〉 禹が九州の銅を集めて鑄たといわれる鼎で、九つの鼎だとも九という名の鼎だともいわれる。夏・殷・周と受けつがれて天子の位の象徴とされていた。

既已、齊人徐市等上書、言海中有

三神山、名曰蓬萊・方丈・瀛洲、僊

人居之、請得齋戒、與童男女求之。

於是遣徐市發童男女數千人、入海求

僊人。

始皇還、過彭城、齋戒禱祠、欲出

周鼎泗水。使千人沒水求之、弗得。

乃西南渡淮水、之衡山・南郡、浮江、

至湘山祠。逢大風、幾不得渡。上問

博士曰、湘君何神、博士對曰、聞之、

堯女、舜之妻、而葬此。於是始皇大

怒、使刑徒三千人皆伐湘山樹、赭其

山。上自南郡由武關歸。

すでに已るに、齊人徐市ら上書し、「海中に三神山あり、名を蓬

萊・方丈・瀛洲という、僊人これに居る、請う、齋戒し、童男女と

これを求めん」と言う。ここにおいて徐市をして童男女数千人を發

し、海に入りて僊人を求めしむ。

始皇還るに、彭城に過ぎり、齋戒禱祠して、周鼎を泗水より出だ

さんと欲す。千人をして水に没してこれを求めしむるも、得ず。す

なわち西南して淮水を渡り、衡山・南郡に之き、江に浮かび、湘山

祠に至る。大風に逢い、ほとんど渡るを得ず。上、博士に問いて曰

く、「湘君は何の神ぞ」。博士對えて曰く、「これを聞く、堯の女、

舜の妻にして、ここに葬ると」。ここにおいて始皇大いに怒り、刑

徒三千人をしてみな湘山の樹を伐らしめ、その山を赭くす。上、南

郡より武関によりて帰る。

(秦始皇本紀)